

□議員名：矢田松夫

1 厚狭地区複合施設環境整備について

論点	厚狭地区複合施設は地域住民の利便性の向上に資する設備になっているか。
回答	不便をかけている所もあるが、市民の利便性の向上に資する施設設備であると考えている。

論点	建設当時から利便性に資する施設であったのか。
回答	利用される皆様方には、非常に便利に使っていただけておるものと考えている。

論点	埴生地区複合施設は、厚狭地区複合施設と比較して改善されたのでよくなったと言われているか。
回答	そのような意見もあるが、古い施設に比べると格段に快適な環境で利用していただける利便性の向上に資する施設である。

論点	正面の交流センター窓口カウンターはお互いの顔が見えない。
回答	お互いの顔が見にくい状況であることは承知しているが、太い鉄骨で出来ていることもあり簡単に改善できない。背の高さにより、全く見えないわけでもない。

論点	アリーナの空調設備について、小野田地区体育館に無いから厚狭地区につけないという以外に拒む理由はあるのか。
回答	昨今の酷暑を鑑みる中、必要性はあると思う。この件は市内他地域における体育館についても同様であり、共通の課題でもある。財源の課題もあることから、全庁的に検討する必要があると考える。

論点	行政財産である職員駐車場を鎖やひもで出入口を封鎖し、利用制限している主な理由は何か。
回答	管理上、防犯などの問題がある。

論点	施設管理者から見て、職員だけが広大な土地を自由に使っていることについて、どのように思っているのか。
回答	そもそも職員用、イベント用駐車場として整備したものであり、目的が違う。有効に使われていると考えている。

論点	中庭については、当初の計画に対してどのようになったのか。
回答	当初計画は当然あるが、利用者の意見を聞いて現状のまま真砂土舗装にしている。アスファルト舗装については、夏場の温度上昇が考えられることや、舗装費1,200万円かかり、費用の面から現時点では想定していない。アンケートについては、現在の利便性に支障がないので再度実施することはしない。